

サキユル 戦徒会

シコシコ 執行部

Succubus Student Council?

2
NOA
Ver

fat pat ex influence!

R18
ADULT ONLY



生徒会長
お願いします

はいっ



校長先生
月初のご挨拶
ありがとうございます
ございました
続きまして
生徒会一同から
お知らせです



おはよう
ございます
3年の花染です

ご好評を
いただいています
学習強化週間ですが

今月も生徒会で
行わせて頂く事
になりました

また皆さんと
共に学び合える
機会が頂けて
嬉しいです



学習強化習慣は…
生徒会が
自主的に行っている
学習会なんだ

学習会??



今回も
参加をご希望の方は
連絡アプリに☐を入力を…

あの…
学習強化週間
って…?

ああ—
玉城は
知らないか



花染会長が
教鞭をとってから
学校の偏差値も
上がってる

学校のためにも
身を粉にして
尽くしてくれてる

凄く
尊敬できる人
だよ——っ

へえ……



生徒会は
成績優秀者しか
入れないんだけど

花染会長は
別格でな

自分の研鑽
だけでなく

他の生徒達の
勉強を親身になっ
て見てくれてさ

それが
分かりやすく
人気があって……
学習会になっちゃう程だ



そそれに
会長は美人だし……

お近づきに
なれるかもって
思うと……

——なっ

清廉な生徒会……
誠実な会長……

みんな
気付いてない……

分かって
ないんだ……っ



この生徒会は
ただの生徒会
じゃない……

この学校の
“性”を牛耳る

サキュバス性徒会
シコシコ執行部
だって事を——っ!!



“サキユバスとの
性行為は
記憶に残らない”

サキユバス性徒会は
それを良い事に

裏では好き勝手
淫らな行為を繰り返す
破廉恥な集団なのだ



おそらく
その学習会も

効率よく
男子を集める為の
手段だろう……

だから
今回こそ
お近づきに……っ

きつとコイツも……
毎回“熟行”されて
るんだろうな……



目が合っ



あ



そのサキユバス事情も
同じく性徒会である
翠音さんから
教えて貰ったのだが……



ただ——
僕にとって

今——
一番の問題も

翠音さん
彼女だ

もじ……



旦那様の愛情は
ちゃんと伝わって
いますから…♡

それも止めて
ほしいんですけど!?



そもそも
旦那さまって呼び方は
止めてほしいんですけど…!?

旦那様ったら…
そんなに
照れなくて
大丈夫ですよ♡



あ…
もしかして
旦那さま
ではなく…

ダーリン♡

と
呼んで欲しいという
ことでしょうか…?

そ…
そんな破廉恥な
物言いなんて…

まだ
心の準備が…っ

ちよっと飛躍
してるかも!!



それは…
うう…っ

身体は
正直ですね…♡

妻に愛を
伝えたい気持ちが
溢れ出てますよ?♡



ふふっ♡
でも
そうは言いつつも
こちらは暴発寸前…







すぐ
射精ちやうの
恥ずかし…っ

でも唇が…
柔らかくて…

き…

気持ち…
い…っ

翠音さん…!?

ちよ…
え…っ!?

ちよ…
ちよ…
ちよ…

ちよ…
ちよ…
ちよ…

ちよ…
ちよ…
ちよ…



イッたばかり
ですから...

もう射精
ますから...

止まっ...

あこれ
だめだ...

あ
翠音さん...

もう
聞こえて
ない...

頭も
チンポも
ぐちゃぐちゃに
されて...

射精たばかり
なのに...
搾り出される...

また射精...

あ...
ああ...



こんなに
濡れてしまう
だなんて……♡

旦那様のせいで
こうなっちゃう
んですから…

責任

とって
くださいね…♡

んっ…♡



転校してから
一週間
今では毎日
暇を見つけては
行為に耽っている
ようになった



最初は翠音さんの
熱烈な好意に
戸惑いを隠せずにいた
相手はサキュバスで
僕の精力が
目当てなのかと
思ったり



やば…っ
イキ、そ…っ！

それに—

あ…ひッ!!♡



ただ…悶々と
治まらない欲求を
抱えた僕には…

この快感に
抗う事なんて
出来るはずもなく…



あ…っ
ごゴメンなさい
強かった
ですか…？

いいえ…
違うんです…

なんだか…
その—



覚えたての腰遣いと
不慣れな愛撫でする
必死なセックス

恥ずか
し...いっ♡
旦那さまに...
私の...

好きな
とこ...お♡

どんどん
覚えて
ちやう...っ♡



好き...っ♡
好き...いっ♡

旦那
さま...あ♡

翠音さんの
感じた声が
聞きたくて
感じて
顔が見たくて



思考も全部
塗りつぶされて

本能のまま
むさぼるように
一度だけでなく
何度も
射精する...

最近まで
童貞だった僕が
こんなこと
になるなんて



旦那さま…
申し訳
ありません…



責任…
だなんて
こっちこそ
とってほしい…っ

あの…
翠音さん…

放課後も…
その…

あ…っ



今日は…その…
生徒会で学習会を
開くので…

放課後は
ご一緒
出来ないのです…

なので
しばらく我慢…して
いただけますか？

ぼ…

今日は
翠音さん
いないのかあ…

意外と
生徒会って
忙しいんだな…



学習会か…

朝会の時に
言っていた…
生徒会が主催の…

いや
“性”徒会が
主催…？

という事は
…







お待ったせ〜♥

ドリンクバー
持ってきたよーっ

急に捕まって
何かと思ったら

まさかの
大人数カラオケ
……？

とて〜♥

へええ…？



な　なんで僕…
こんなところに
連れてこられたんだ…？

2年の玉城くん
でしょっ

たまちんって
呼んでいい？

しかも――

この子…確か
生徒会で…
サキユバスの…っ!?

あれ？

そういえば
わたし名前教えて
なかったっけ？

ごめーん♥

は…はい

ど…
どうも…



2年で
生徒会員の
「宇佐美乃愛」です♡

「のんちゃん」か
「のあ」か

「のあちゃみ」
って呼んでね♡

はい♡

生徒会員 2年
うさみのあ
宇佐美 乃愛



ほら
ぎやう♡

えっ ちょ
距離感
近っ!?

そうそうっ
じゃあ
仲良しの印に
写真撮ろっ♡

どき



じゃあ...
宇佐美さん...で...

なにそれ
なんか先生みたいで
ウケちゃうね

のあで
いいって♡

のあ...
...さん...



ふん

ふん

く...
良い匂いと
柔らかな感触が...っ!?

ふん



それ
より...っ!

こ...これって
なんの集まり
なんですか?

学年もクラスも
バラバラっぽいし...

ああ
これ?



サキュバスがいる
集まりだなんて…
やっぱり
ヒドくよこしまな
モノなんじゃ…っ!?

イイ感じ♡

これは
ねえ……

「息抜き会」
だよっ♡

……え
息…
ぬき…?



ウチは進学校だから
プレッシャーで
うまく息抜き
出来ない子も多いの

校則も厳しいし
休日も模試や
課題で忙しいし

でも
勿体ないじゃん

せっかく
同じ学校なんだし
みんなで仲良しに
なりたいでしょ?



デンモク
とって♡

だからこうして
合間を見つけては

わたしが
みんなを誘って
リフレッシュの機会
つくってるのっ

こっそりと
ね♡

でも

今って
生徒会の学習会を
してるんですよね…?

その生徒会員が
行事を手伝わずに
校則破りしてまで
遊ぶだなんて…

いいんですか
そんな事…?

制服タメだから
着替えて♡

ん…?



みんなの分まで
わたしが
笑って誤魔化して
あげるからっ♡

ん~~~~
じゃあ
もし怒られたら...

大丈夫っ♡

たしかに
たしかにっ
怒られそっ

あっ
ホント
じゃんっ!

ははっ

え...



僕自身が
サキュバスに偏見を
持っていたことを

僕は
自分を恥じた

この時になって
ようやく



ね?♡

.....っ



転校初日の
出来事が強烈すぎて
常に誰彼構わず
誰かを襲っている
思っていたけど

実は
そんな事ない
のかもしれない

思えば
学習会が
男子を効率よく
集めるためなんて
僕の思い込み
でしかない

少なくとも
乃愛さんも会長も
みんなから
慕われている…



乃愛さんは
へこんでいる僕を見て
わざわざ声を
かけてくれたんだ

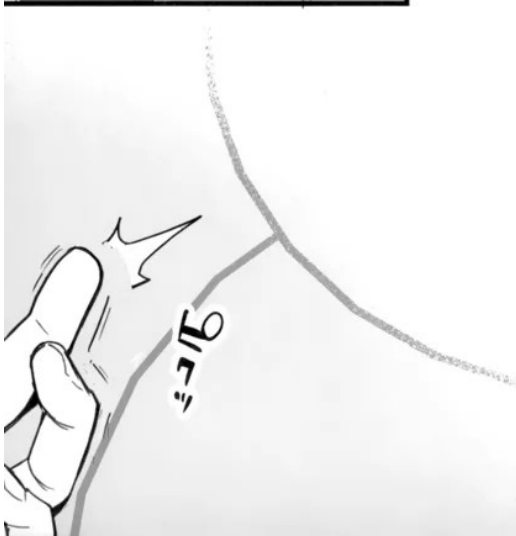
僕の事を
気遣って…
自ら進んで…っ

はぁ…

サキユバスだつて
いつも発情している
わけじゃなくて…

普通に良い人がいて
普通に暮らす
普通の女子なんだ…

翠音さんだつて…
きつと



僕はまだ
サキユバスの事を
分かってないんだ
だったら…
もっと
知らない…っ

乃愛さん…っ!!

偏見を持つ前に
彼女たちの事を…っ

ほ僕にも…
歌わせて
ください…っ!!

ああああ
やったー!!
たまちゃんキタあ!!

いいぞーっ

じゃあ次は…



あれ？
言つて
なかつたっけ？

これは…
一…体…
どういふ…事
ですか…？
乃愛…さん…

「ヌキヌキ会」
だって—♡

「愚抜き会」…
あ 間違えた

やっぱりだよ
チクショオオオ!!
これだから
サキュバスはアツ!!



これは
しなきゃ
ダメだね♡

それを覚えてる
なんて…

ふつうはね
こんな風に
ビュッビュッしたら
ほやっって
忘れちゃうんだよ？



あいや
その…っ

丁度いい
もんね♡
ねっ♡

え…っ

たまちんの
ちんちんも
まだまだ
元気そうだし…♡



あれえ？
なんで
サキュバスって
知ってるの？

えっ!?

あ…っ



じゃあ
しちやおっか♡
シコシコ…
執行っ♡



あんっ

は!?



顔赤くしちゃって
可愛いね♥

私のおっぱいで
シロシロっ
っっ

いいやつ
僕は……っ

ふふっ



ほら見てっ
これが
サキユバスの

淫角♥

淫…角…っ!?



え…!?!
なんだこれ…っ

て…っ
手が…勝手に…!?

そうそう♥
挟んだまま…

スリスリ
ぎゅぎゅっ
擦っちゃお♥



なにが…
どう
なって…!?

ふふっ♥

なんか
ビクビクした
顔してるし♥

サキユバスは
知ってるけど
コレは知らないのかな?



た…たしか
それって

前に
翠音さんに
聞いたような…っ

この角と翼
ですか？

これは元々
身体と一体に
なっていました

サキユバスであれば
自在に出し入れ
出来ますよ



特に
角は「淫角」と
呼ばれてまして
それぞれ
個性のある形状と
人に見える
特殊な能力が
備わっているんです

角が硬く大きい方が
その淫角の能力も
強い傾向に
あるみたいです



実は
私はサキユバス
としては
ひ弱な方なので

淫角に
たいした能力は
ありません
相手の精力が
ちよつと増す程度
ですね

まあ
旦那さまには
さほど意味のない
能力ですね…♡

い淫角の…
能…力…？

あつ
そうそう♡

やっぱり
知ってるんだ♡





あっ♡

ひっ!?



そうそう♡
手も腰も使って
おっぱい味わって♡
気持ちよく
なろっ♡
なっちやえ♡



の…乃愛さん
待っ…あ

て…手が
止まなくて…っ

見て見てっ
もっ♡
おっぱいに
挟まってる♡



わかる♡
パコパコ
気持ちいい
もんねえ♡

あ〜ん♡
ハメられ
ちゃった〜あ♡

わたしも
パコパコ好きだから
めっちゃ嬉しい♡



激しいから
揺れちゃうって♡

えへっ
ムリ無理っ♡

あ♡

ゆ…揺らさ
ないで…っ

ちよ…
乃愛…っ



ねえ♡
このまま一緒に
イッチやおつか♡
キスしながら
一緒にイこつ♡

私のイキ顔
一番間近で見てっ♡
見ながら
一緒にイッて♡

ま…
待って…



えー?♡
あホント
じゃーんっ♡
漏れちゃった
の?♡

だっ…て
もう
出ちゃっ…



ムリ…っ
これ以上…
ち…近いの…
む…無理
です…っ

えー?
どうしてー?♡



じゃあ急いで
キスしなきゃ
んー♡

ん…!!



ダメだよお♡
イキ声出ちやった
じゃん♡

たまちゃんは
ちよつとの間も
我慢できないくらい
エッチ大好きなのお?♡

ん...はっ♡
んも...♡

ははっ
好き...
好き...ですっ♡

えっ?♡
わたしも
好きいつ♡

もっと
しちやう♡♡

っ♡♡

もうみんな
とつくにクタクタに
なってるのに

こつちの
たまちゃんは
ずっとカッコいい
まんま……♡

パコパコも
上手だし♡

いっぱいエッチ
出来ちゃう
なんて……

たまちゃん
凄いね♡
カッコいいね♡

わたしも
もつとしてあげたく
なっちゃう♡
ペロペロされながら
カリカリされるの
好き？♡

んぐ♡
ふき……♡

好ゆき
れす……♡

じゃあ……
ちよつと強く
されるのは……♡

ヒッ♡
スッ……
スキ……♡

スキ……!!♡



じゃあさ...

恋人♡

とかに
なっちゃおつか
.....?♡



じゃあ♡じゃあ♡
いくらでも
エッチできちゃうし...♡

記憶も消えない
ってコト.....!♡

えーっ♡
どうしよ♡
どうしよ♡



え♡え♡
わたし恋人って
はじめてっ♡

だつてみんな
忘れちゃうんだ
もんっ

やば♡
まじアガって
きたっ!♡



もしい...たまちゃんが
恋人になつて
くれるならあ...♡

わたしが何でも...
ぜえ...んぶ
させてあげる...♡

この
おっぱいもお...♡

お尻もお口も
おまんこもお...♡

ぜえ...んぶ使つて
好きなだけ
エッチしよ...♡

たしかあ...
恋人になる時つて
告白
するんだよね?♡

え♡
じゃあ今
しちやおっ♡



たまちん…
好き♡

たまちんの
ちんちんも
好き♡

好き♡好うき♡
だ〜い好き♡

ねえ♡
たまちんは？

ほら
返事して♡

のあちやみが
好きな人？♡

のあちやみと
もつとエッチ
したい人〜♡

のあちやみと
ラブラブハメハメ
ずっとしたい人〜♡

ほら♡ほら♡
は〜い♡
つて♡

あ…あ…♡

ほく…♡
僕…♡

あ〜♡
だめだめ♡
やつぱ待ってえ♡

またわたしも
イッちゃうから
待って…♡

一緒にイこ♡
イキながら
お返事しよ♡

う…う…♡



淫角が
効かなくて
驚きました？

なん...で
して...え？

す...すき♡
おん...
さん...♡
すき...♡

た...
たま...っ
...ちん...♡

当然です

いつ何時
旦那さまが襲われても
いいように…

じゃーん

み 翠音ちゃん!?

私が準備を
しておりました
ので♡

普通
サキユバスが一人と
性交し続ける事は
ありませんから
分からないのも
無理ありません

私も旦那さまと
何度もする内に
気付いたのです

その上で
私は旦那さまと
淫角を使用した性交を
何度も行い

サキユバスへの
抵抗力を高めた状態に
させていました

そそんな事
出来るなんて…

淫角を
受け続けると
免疫が出来る事を

免…疫…!?

…とは言え
私の淫角は
大変弱いもの
ですから

与えられる
抵抗力なんて
微々たるもの…

み…翠音ちゃん?

この程度では
八割方

乃愛さんの淫角の
虜になって
いたでしょう…

じゃ…
じゃあ
どうやって…?



さっ
いきましよう
旦那さま♡

う…うん…

キィ…

バタン



それでも
抵抗できたのは
もちろん

夫婦の愛♡

とっつんと
です♡



み…
翠音さん…

そもそも
どうやって
ここが…?

ふふ
簡単です♡



が…
学習会…
は…?

これでも
優等生なので
ちゃんと
終わらせてから
来ましたよっ



えと…
じゃあ…
その…



旦那さまに
GPSタグを付けるのは
妻として当然の嗜み
ですからっ♡

あ…
相変わらず
ですね…



会長達はその後の
お楽しみにご執心
のようでしたが…

私には
旦那さまが
いますので…♡

あ……







は？

サキバシ性徒会シニコ執行部

2話 「パコパコ竿姉妹宣言！」

お世話になっております。みちきんぐです。

皆様いかがお過ごしでしょうか。
「シコ部」シリーズ第2話を製作させて頂きました。

前回は、ちょっとボリュームが増えて苦労したぜえ…
と思っていたら、その前回よりページ数が1.5倍に増えていました。
どうしてこうなった。
それだけエッチなギャルが描きたかったって事ですね。しゃーない。

乃愛ちゃんは、サキュバスらしくノリノリで乱パ&精神操作と
無法で無軌道なドスケベギャルです。
オタクにも、オタクじゃなくても優しいタイプのギャルさんです。

貞淑な翠音さんと好色な乃愛ちゃん
あなたはどちらがお好みですか？
是非、好みの方をポストして頂ければ嬉しいです。

まだまだ性徒会員はいるので徐々にお出ししていければと思います。

次回以降もまた「シコ部」シリーズを続けていければと思いますので
応援いただければ幸いです。

そろそろ翠音さんのグッズとかも作りたいですね…！
どんなのが作れるか考えつつ、次回に向けて頑張りたいと思います。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。



作者	みちきんぐ
製本協力	よもぎ
題字	やまさん
表紙デザイン	うさご

サキユバ又性徒会 シコシコ 執行部

発行日 ■ 2024/12/30
発行元 ■ あんみつよもぎ亭
発行者 ■ みちきんぐ

HP ■ <https://potofu.me/michiking>

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所



ご注意〜caution〜

画像の転載、データ化、web上でのデータ共有、AI等による機械学習はご遠慮ください。
Reproduction of images, data conversion, data sharing on the web,
and machine learning using AI and other methods are prohibited.

著作物に関するガイドラインはXfolio内に掲載しています。

Be sure to check the terms and conditions (guidelines) in Xfolio for my work.

<https://xfolio.jp/portfolio/michiking>

F **a** **p** **F** **a** **p** **E** **x** **c** **e** **l** **l** **e** **d** **r** **a** **d**



Succubus Student Council?

2024.12.30 C105

当スペースにお越しいただきありがとうございます

※ルーズソックス足コキシーンを
本編中で大きく描けなかったので
こちらで描きました



INSTRUMENTAL

A graphic element consisting of two overlapping triangles. The top triangle is light blue and the bottom triangle is a darker blue. They are positioned to the right of the word 'INSTRUMENTAL'.

MSN 592

Instrumental Advanced Curves & Advanced Filter

The Relentless Pursuit Of Perfection

Demonstration By Instrumental, Based on scanned files of paper books

Not generated or assisted by any artificial intelligence, AI tools, or any other automated functions